

【こんな仕事しています】

日本の森林の約3割（国土の約2割）は国有林であり、国土の保全、水源かん養等の公益的な機能を有しています。沖縄森林管理署では、沖縄本島や西表島等の国有林約3.6万ヘクタールの管理経営に関わる各種事業を行っています。



林況調査・収穫調査

どのくらいの木材が生産できるか等、森林の状況を調査する



保全管理

森林や希少野生植物などが守られているかパトロールする



森林環境教育

市民に森林・林業の大切さを伝える



災害調査

山地災害等の調査や復旧工事の発注・進捗管理などを行う



森林計画

地域の森林の管理経営の計画を立てる



技術普及

新たな技術の普及のための現地検討会等を開催

採用実績

(林野庁全体)

採用年度		R3年度	R4年度	R5年度
試験区分				
総合職		14 (7)	16 (7)	16 (6)
一般職	大卒程度	82 (25)	86 (24)	85 (29)
	高卒者	48 (16)	42 (12)	41 (11)
	計	130 (41)	128 (36)	126 (40)
合計		144 (48)	144 (43)	142 (46)

※()は女性

職場の魅力・PR

なんといっても、自然の中で仕事をできることが最大の魅力です。国有林の最前線の現場業務では、自分の足で森林を歩き見て、森林整備等の計画の立案から事業実行の監督まで携わることができ、とてもやりがいを感じる仕事です。また、各種の研修によりスキルアップも可能です。

求める人材

私たちは、国有林野内の森林を健全に管理・育成するため、日々、調査やパトロール等を実施しています。貴重な再生可能資源である豊かな森林と人の未来を創っていきたいあなたをお待ちしています。

採用後の処遇

採用区分に応じて、概ね、一勤務地を3年程度で全国や九州森林管理局管内を異動します。勤務成績に応じて幹部に昇進することや、他省庁・民間への出向、森林・林業の技術協力のため海外に派遣されることもあります。

先輩からのメッセージ

(T・H 2020一般職採用)

私は現在、森林ふれあい業務担当で、イベントのブース企画・出展をしたり、地元の小中学生とともに樹木の保育作業を行ったりと、その名の通り多くの方々とふれあう仕事をしています。現場で沖縄の豊かな自然に触れる機会も多く、大きなやりがいを感じる毎日です。

林野庁では日本全国だけでなく、希望があれば海外での仕事にも携わることができ、多くの経験ができます。専門知識がなくても、研修や日々の業務を通じてしっかりと身につけることができるので、自然が好きな方や森林・林業に少しでも興味のある方は、ぜひ林野庁へお越し下さい。

【連絡先】

〒900-0025 沖縄県那覇市壺川3-2-6 壺川ビル3階

沖縄森林管理署 総務グループ

電話：098-918-0210

アドレス：ky_okinawa@maff.go.jp

西表島仲間川流域のマングローブ林

